

第26回「日本神経科学大会」関連行事

第35回 脳の医学・生物学的研究会

『 脳を考える：2003年名古屋から 』

平成15年7月26日（土） 名古屋能楽堂 会議室

（地下鉄「市役所」または「丸の内」から徒歩10分 電話052-231-0088）

9:00～ 受付

9:30 開会の辞

Session 1: 脳神経の発達、分化とその保護育成の分子機構

座長：浅井清文（名市大医）・森 望（国立長寿研）

9:35～ 高田慎治（岡崎基生研）

「Wntシグナルからみる神経管の初期分化」

10:10～ 古川昭栄（岐阜薬大）

「ニューロトロフィンによる神経幹細胞の神経分化プライミング」

10:45～ 藤澤 肇（名大理）

「セマフォリンによる神経回路形成の制御」

11:20～ 林 基治（京大霊長研）

「霊長類の脳にみる神経発達と加齢の分子基盤」

11:55～13:15 （昼食休憩 80分）

Session 2: 神経膜シグナルからみる神経活動制御と神経疾患

座長：永津俊治（藤田保衛大医）

13:15～ 武藤多津郎（藤田保衛大医）

「神経/筋細胞の生死の情報伝達：細胞膜Raftによる調節とその異常による神経疾患」

13:50～ 鈴木龍雄（信州大院医）

「新規PSDタンパク質の同定と脳疾患への関与を探る」

14:25～ （休憩 15分）

Session 3: 脳障害の理解と治療に向けた分子戦略

座長：鶴飼良（名城大薬）

14:40～ 尾崎紀夫（藤田保衛大医）

「統合失調症の神経発達障害・神経変性仮説とゲノム研究の統合」

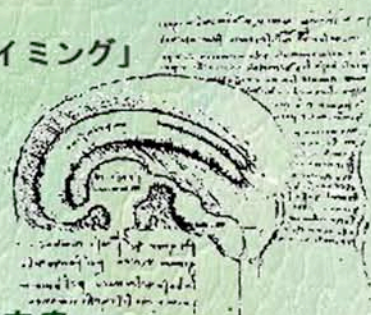
15:15～ 定藤規弘（岡崎生理研）

「fMRIによる脳の機能代償の画像化」

15:50～ 鈴木正昭（岐阜大院医）

「脳を探る分子プローブ設計：ヒト脳内IP₂受容体の分子イメージング」

16:25 閉会の辞



主催：脳の医学・生物学的研究会

共催：愛知県病院薬剤師会

後援：日本神経精神薬理学会、日本薬理学会、日本薬学会東海支部

参加申込方法：当日受付 予約不要 参加費1,000円（含要旨集）

病院薬剤師の方には愛知県病院薬剤師の生涯研修の2単位が与えられます

「脳の医学・生物学的研究会」

会長 森 望

事務局 国立長寿医療研究センター

分子遺伝学研究部内

Tel: 0562-44-5651 (Ext 833/852)

Fax: 0562-44-6592